

【記入例】

# 法人の方

総社市長様

令和2年7月15日

## そうじゃ未来資金支給申請書



申請者 { 所在地又は住所 〒 719-1192 1  
 法人名・屋号 株式会社 総社市 代表者印  
 代表者職・氏名 代表取締役 総社 一郎  
 (個人事業主は職名不要)  
 (個人事業主のみ: 生年月日 T・S・H 年 月 日)

総社市そうじゃ未来資金支給要綱第4条の規定により、そうじゃ未来資金の支給を申請します。

### 1 事業者情報(申請日時点の情報)を記入)

法人	主たる事業所又は従たる事業所の所在地	〒719-1234 総社市 中央1234	法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3
個人	本申請の担当者名	部署: 総務課 氏名: 総社 太郎	左記担当者の電話番号	(0866) 92 -XXXX
個人	事業所の所在地	記入不要		
個人	主たる事業の業種(いずれかに○)	<input type="checkbox"/> 製造業・建設業・運輸業その他 <input checked="" type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業	資本金(会社の場合)	2,000万円
個人	申請額	<input checked="" type="checkbox"/> 口旅館業、一般旅客自動車運送事業50万円 <input type="checkbox"/> 左記以外の業種10万円	常時使用する従業員数	50人

### 2 売上減少率(20%以上であること)・売上減少額(申請支援金額以上であること)※1 小数点以下切捨

① 令和2年(1・2・3・4・5・6・7・8)月 売上高 ※2	A:	543,000 円	5
② 前年同月売上高・前年売上高 ※3	B:月額	690,000 円	C:年額 8,401,000 円
③ 売上減少比率(B-A)÷B×100		21 %	7
④ 年間売上減少見込みC-(A×12箇月)		1,885,000 円	7

※1 国の持続化給付金の「給付通知書」の写しを添付する場合は記入不要です。  
 ※2 令和2年1月から8月までの任意の1箇月を対象月とし、その月の売上高をAに記入してください。  
 ※3 個人事業主で青色申告の場合は実際の売上高を、白色申告の場合は年間売上高を12で割った額をBに記入してください。事業継続期間が短い場合は、①の月を含む過去3箇月の売上高平均額をBに、Bに12を乗じた金額をCに記入してください。平成30年7月豪雨災害「り災証明書」を提出する場合は、「り災した年の前年」の月額・年額をB・Cに記入できます。

### 3 振込口座(申請者名義のもの)

XX 銀行 金庫・組合・農協	本 店・出張所	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	1	2	3	4	5	6	7
口座名義	フリガナ カシキガイシャ ソウジャン ダイヨウトリシマリヤク ソウジャ イロウ 株式会社 総社市 代表取締役 総社 一郎								

**誓約・同意事項**

- 令和2年4月1日時点で事業を継続しており、今後も事業を継続する意思のもと、本申請をします。
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防に取り組む意思があることを誓約します。
- 本申請にあたり、申請内容及び添付書類に虚偽がないことを誓約します。
- そうじゃ未来資金受給後、交付要件に該当しないことが判明した場合には、支援金を返還することに同意します。
- 申請期限までに申請書の不備が解消できない場合は、申請を取り下げたものとみなされることに同意します。
- 反社会的勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力と関係を持つ意思がないことを誓約します。
- 本申請の対象者要件審査のため、総社市が私の税情報等を確認することに同意します。

私は、上記「誓約・同意事項」に誓約・同意します。 代表者署名・捺印 総社 一郎 代表者印

添付書類は裏面をご覧ください

審査	入力	支払
----	----	----

1	申請者となる法人について記入してください																								
2	市内の主たる事業所又は従たる事業所について記入してください 申請者所在地と同一の場合は「同上」としてください																								
3	<p>下表を参考に主たる事業の業種を選択してください</p> <table border="1"> <tr> <td>卸売業</td> <td>各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>放送業、情報サービス業、映像情報制作・配給業、音声情報制作業、広報制作業、映像・音声・文字情報制作に附随するサービス業、駐車場業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、生活関連サービス業(旅行業は除く)、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)</td> </tr> <tr> <td>小売業</td> <td>各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業</td> </tr> </table> <p>上記以外は、「製造業・建設業・運輸業その他」に分類されます。 医療法人・社会福祉法人・学校法人・財団法人・社団法人・特定非営利活動法人(NPO法人)については「製造業・建設業・運輸業その他」に分類することとします。</p>	卸売業	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業	サービス業	放送業、情報サービス業、映像情報制作・配給業、音声情報制作業、広報制作業、映像・音声・文字情報制作に附随するサービス業、駐車場業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、生活関連サービス業(旅行業は除く)、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)	小売業	各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業																		
卸売業	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業																								
サービス業	放送業、情報サービス業、映像情報制作・配給業、音声情報制作業、広報制作業、映像・音声・文字情報制作に附随するサービス業、駐車場業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、生活関連サービス業(旅行業は除く)、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)																								
小売業	各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業																								
4	<p>以下を参考に申請額を選択してください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旅館業法(昭和23年法律第138号)第3条第1項の規定に基づく、県知事の営業許可を受けている方、又は道路運送法(昭和26年法律第183号)第4条第1項の規定に基づく、国土交通大臣の許可を受けている方は「旅館業、一般旅客自動車運送事業50万円」を選択</li> <li>上記以外の方は「左記以外の業種10万円」を選択</li> </ul>																								
5	売上台帳から対象月の売上高を転記してください																								
6	<p>確定申告書類等から前年同月売上高、前年売上高を転記してください</p> <p>【法人事業概況説明書(裏面)】18 月別の売上高等の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>売上(収入)金額</th> <th>前年同月売上高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>690,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align:center">~</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,401,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【B】前年同月売上高</b> 2①で選択した月と同じ月の売上金額を記入 ※2段書きの場合は合計した金額を記入</p> <p><b>【C】前年売上高</b> 「計」欄の金額を記入 ※2段書きの場合は合計した金額を記入</p>	月別	売上(収入)金額	前年同月売上高	3月			4月	690,000		5月			~			1月			2月			計	8,401,000	
月別	売上(収入)金額	前年同月売上高																							
3月																									
4月	690,000																								
5月																									
~																									
1月																									
2月																									
計	8,401,000																								
7	<p>計算式に従い、減少率・年間売上減少見込みを算出してください</p> <p>※③が20%未満の場合は対象外です ※④が支援金額未満の場合は対象外です</p>																								
8	口座名義は「法人名」又は「法人名+代表者名」のものを記入してください																								

【記入例】

# 個人事業主の方

令和2年7月15日

## そうじゃ未来資金支給申請書

総社市長様

申請者 {

所在地又は住所 〒 719-1234 1

総社市中央一丁目1番1号

法人名・屋号 総社二郎商店 印

代表者職・氏名 フリガナ ソウジャ ジロウ 総社 二郎

(個人事業主は職名不要)

(個人事業主のみ：生年月日 T S H 50年 1月 2日)

総社市そうじゃ未来資金支給要綱第4条の規定により、そうじゃ未来資金の支給を申請します。

### 1 事業者情報(申請日時点の情報を記入)

法人	主たる事業所又は従たる事業所の所在地	〒 総社市	法人番号	記入不要
個人	本申請の担当者名	部署： 氏名：	左記担当者の電話番号	( )
個人	事業所の所在地	〒 -	日中連絡の取れる電話番号(携帯)	(080) XXXX-XXXX
個人	主たる事業の業種(いずれかに○)	製造業・建設業・運輸業その他 サービス業	卸売業 小売業	3 人
個人	申請額	□旅館業、一般旅客自動車運送事業50万円 □左記以外の業種10万円		

### 2 売上減少率(20%以上であること)・売上減少額(申請支援金額以上であること)※1 小数点以下切捨

① 令和2年(1・2・3 4 5・6・7・8)月 売上高 ※2	A:	543,000 円	5
② 前年同月売上高・前年売上高 ※3	B:月額	690,000 円	C:年額 8,401,000 円
③ 売上減少比率(B-A)÷B×100		21 %	7
④ 年間売上減少見込みC-(A×12箇月)		1,885,000 円	

※1 国の持続化給付金の「給付通知書」の写しを添付する場合は記入不要です。

※2 令和2年1月から8月までの任意の1箇月を対象月とし、その月の売上高をAに記入してください。

※3 個人事業主で青色申告の場合は実際の売上高を、白色申告の場合は年間売上高を12で割った額をBに記入してください。事業継続期間が短い場合は、①の月を含む過去3箇月の売上高平均額をBに、Bに12を乗じた金額をCに記入してください。平成30年7月豪雨災害「り災証明書」を提出する場合は、「り災した年の前年」の月額・年額をB・Cに記入できます。

### 3 振込口座(申請者名義のもの)

XX 銀行 金庫・組合・農協	本 店・出張所	普通 口座	1	2	3	4	5	6	7
口座名義	フリガナ ソウジャ ジロウ 総社 二郎								

**誓約・同意事項**

- 令和2年4月1日時点で事業を継続しており、今後も事業を継続する意思のもと、本申請をします。
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防に取り組む意思があることを誓約します。
- 本申請にあたり、申請内容及び添付書類に虚偽がないことを誓約します。
- そうじゃ未来資金受給後、交付要件に該当しないことが判明した場合には、支援金を返還することに同意します。
- 申請期限までに申請書の不備が解消できない場合は、申請を取り下げたものとみなされることに同意します。
- 反社会的勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力と関係を持つ意思がないことを誓約します。
- 本申請の対象者要件審査のため、総社市が私の税情報等を確認することに同意します。

私は、上記「誓約・同意事項」に誓約・同意します。 代表者署名・捺印 総社 二郎 印

審査	入力	支払
----	----	----

1	住民票上の住所、屋号、氏名、生年月日を記入してください																																																			
2	事業実態のある事業所の所在地を記入してください 住所地と同一の場合は「同上」としてください																																																			
3	下表を参考に主たる事業の業種を選択してください																																																			
	<table border="1"> <tr> <td>卸売業</td> <td>各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>放送業、情報サービス業、映像情報制作・配給業、音声情報制作業、広報制作業、映像・音声・文字情報制作に付随するサービス業、駐車場業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、生活関連サービス業(旅行業は除く)、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)</td> </tr> <tr> <td>小売業</td> <td>各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業</td> </tr> </table> <p>上記以外は、「製造業・建設業・運輸業その他」に分類されます。</p>	卸売業	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業	サービス業	放送業、情報サービス業、映像情報制作・配給業、音声情報制作業、広報制作業、映像・音声・文字情報制作に付随するサービス業、駐車場業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、生活関連サービス業(旅行業は除く)、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)	小売業	各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業																																													
卸売業	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業																																																			
サービス業	放送業、情報サービス業、映像情報制作・配給業、音声情報制作業、広報制作業、映像・音声・文字情報制作に付随するサービス業、駐車場業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、生活関連サービス業(旅行業は除く)、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)																																																			
小売業	各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業																																																			
4	以下を参考に申請額を選択してください																																																			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅館業法(昭和23年法律第138号)第3条第1項の規定に基づく、県知事の営業許可を受けている方、又は道路運送法(昭和26年法律第183号)第4条第1項の規定に基づく、国土交通大臣の許可を受けている方は「旅館業、一般旅客自動車運送事業50万円」を選択</li> <li>上記以外の方は「左記以外の業種10万円」を選択</li> </ul>																																																			
5	売上台帳から対象月の売上高を転記してください																																																			
6	確定申告書類等から前年同月売上高、前年売上高を転記してください																																																			
	<p>【青色申告決算書】(青色申告の方)</p> <p>○月別売上(収入)金額及び仕入金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>売上(収入)金額</th> <th>仕入金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>690,000</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align:center">~</td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>家事消費等雑収入</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>8,401,000</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>【B】前年同月売上高 2①で選択した月と同じ月の売上金額を記入</p> <p>【C】前年売上高 「計」欄の金額を記入</p> <p>【確定申告書】(白色申告の方)</p> <p>○収入金額等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>収入金</th> <th>事業等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>営業業</td><td>⑦</td><td>8,401,000</td></tr> <tr><td>農業</td><td>⑧</td><td></td></tr> <tr><td>不動産</td><td>⑨</td><td></td></tr> <tr><td>利子</td><td>⑩</td><td></td></tr> <tr><td>配当</td><td>⑪</td><td></td></tr> <tr><td>給与</td><td>⑫</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>【B】前年同月売上高 事業収入÷12の金額を記入</p> <p>【C】前年売上高 事業収入の額を記入</p>	月	売上(収入)金額	仕入金額	1			2			3			4	690,000		5			~			12			家事消費等雑収入			計	8,401,000		収入金	事業等	金額	営業業	⑦	8,401,000	農業	⑧		不動産	⑨		利子	⑩		配当	⑪		給与	⑫	
月	売上(収入)金額	仕入金額																																																		
1																																																				
2																																																				
3																																																				
4	690,000																																																			
5																																																				
~																																																				
12																																																				
家事消費等雑収入																																																				
計	8,401,000																																																			
収入金	事業等	金額																																																		
営業業	⑦	8,401,000																																																		
農業	⑧																																																			
不動産	⑨																																																			
利子	⑩																																																			
配当	⑪																																																			
給与	⑫																																																			
7	計算式に従い、減少率・年間売上減少見込みを算出してください																																																			
	<p>※③が20%未満の場合は対象外です</p> <p>※④が支援金額未満の場合は対象外です</p>																																																			
8	口座名義は「申請者名」又は「屋号+申請者名」のものを記入してください																																																			